

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 宇治福祉園 児童発達支援事業所 みんなのき しゅしゅ

公表日 令和8年 3月 15日

利用児童数 : 44名

回収数 : 17

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	14	2	1		・施設が古く天井が低いので、閉塞感のある部屋だと思う。 ・老朽化が気になります！	・2027年度に移転、新設予定です。今年度については引き続き、人数や活動内容に応じて使用する環境を2つに分ける等臨機に変更したり、動線には置く物を減らしたりして、スペースの確保に努めていきます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	14	2		1	・幼稚園に比べ多くの職員に対応してもらっている ・先生の人数が多くて 適切です ・たまに少なく感じる時がある	・引き続き、子どもの人数や状況に応じて職員の人数を配置してまいります。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	13	2	1	1	・今後のためにも新規施設への移行を望む。 ・入口、急な階段が危険に感じる ・支度の部屋が代わったりするので分かりづらい時もある	・2027年度に移転、新設予定です。今年度については引き続き、階段で危険な場面がある時には職員がお手伝いさせていただきますのでご相談ください。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	14	3			・施設自体も古く清潔感はない ・建物が古い ・保育活動が終わった後に先生方がいつも部屋に散らばった玩具の片付けからトイレ掃除まで丁寧に下さっている	・引き続き、片付けやトイレ掃除など施設の環境整備に努めていきます。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	17				・いつも親のように寄り添って支援をしていただけてます！ ・子どもが何をしたいか、主体性を大事にして保育を行っている。子供が自分で考えて行動した事や取り組んだ事を常に受け入れ態勢で受け止め尊重してくれる。	・ありがとうございます。これからもよりよい事業所を目指していきます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	17					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	17				・実際の子供の姿と、保護者の見ている子供の姿をどちらも理解しよりよい成長の方向性や可能性を一緒に考えて提示してくれる。	・ありがとうございます。これからもよりよい事業所を目指していきます。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	17				・相談があれば応じてくれている。	・ありがとうございます。これからもよりよい事業所を目指していきます。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	17					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	17				・何月をかけステップアップした内容になっていると思うから。 ・子供のその日のコンディションや情緒を優先してその日取り組むべき支援の方向性を柔軟に対応してくれている。	・ありがとうございます。これからもよりよい事業所を目指していきます。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	14	2		1		
保護	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	16	1				
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	17					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	17				・母は十分知識がある人が多いが、父やその他親族に関しては疎く、子ども本人への負担になりやすいので、その辺りを必須で学べるような機会があればよいと思う。 ・同じグループの親同士のコミュニケーションの場や、学年やOG決まりなく幅広い保護者が子供の発達についての情報交換や共有共感できるコミュニティ(ひなたぼっこ)が定期であることで、保護者のメンタルやモチベーションが救われている	・保護者の方のご希望を聞きながら随時面談や親時間などで対応していきたいと思えます。是非ご参加ください。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	17					

者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	17				・問28と同じ	・ありがとうございます。これからも面談や子育てに関する助言等の支援に努めます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	17				・問28と同じ	ありがとうございます。これからも家族やきょうだいへの支援や、交流が出来る場を設ける機会を検討していきます。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	17				・幼稚園であったことや就学についても相談事や心配事などを必要であればすぐに関係先にヒアリングして周知と対応をしてくださる。	・ありがとうございます。これからもよりよい事業所を目指していきます。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	17					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	15			2		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	17					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	16			1		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	16			1		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	17					
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	16		1		・小さな怪我でも速やかな対応です	・ありがとうございます。これからもよりよい事業所を目指していきます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	17				・いつも楽しみにしています ・色々なことにチャレンジする姿勢が見えるから。	・ありがとうございます。これからもよりよい事業所を目指していきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	17				・療育の日は早く行きたいと楽しみにしているから。 ・並行通園の保育所も好きですが週2日の療育はもっと好きで登園を毎週楽しみにしています	・ありがとうございます。これからもよりよい事業所を目指していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	17				・子どもだけでなく、親のことまでサポート支援して下さり、感謝しかない。	・ありがとうございます。これからもよりよい事業所を目指していきます。